



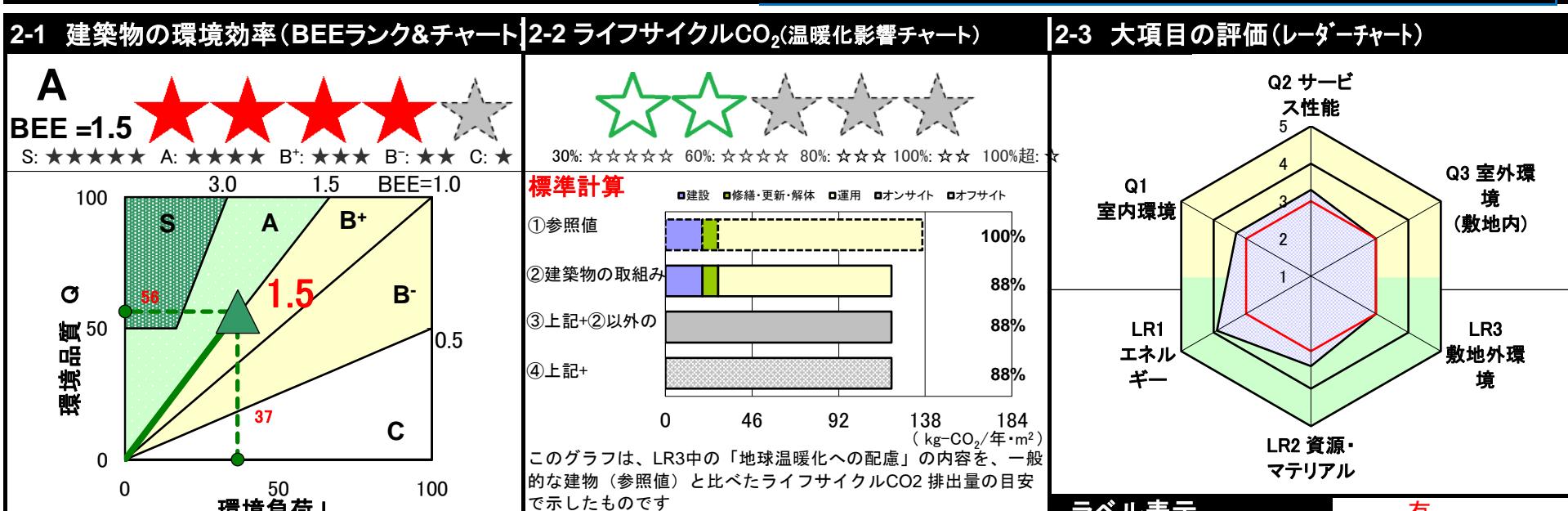
建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

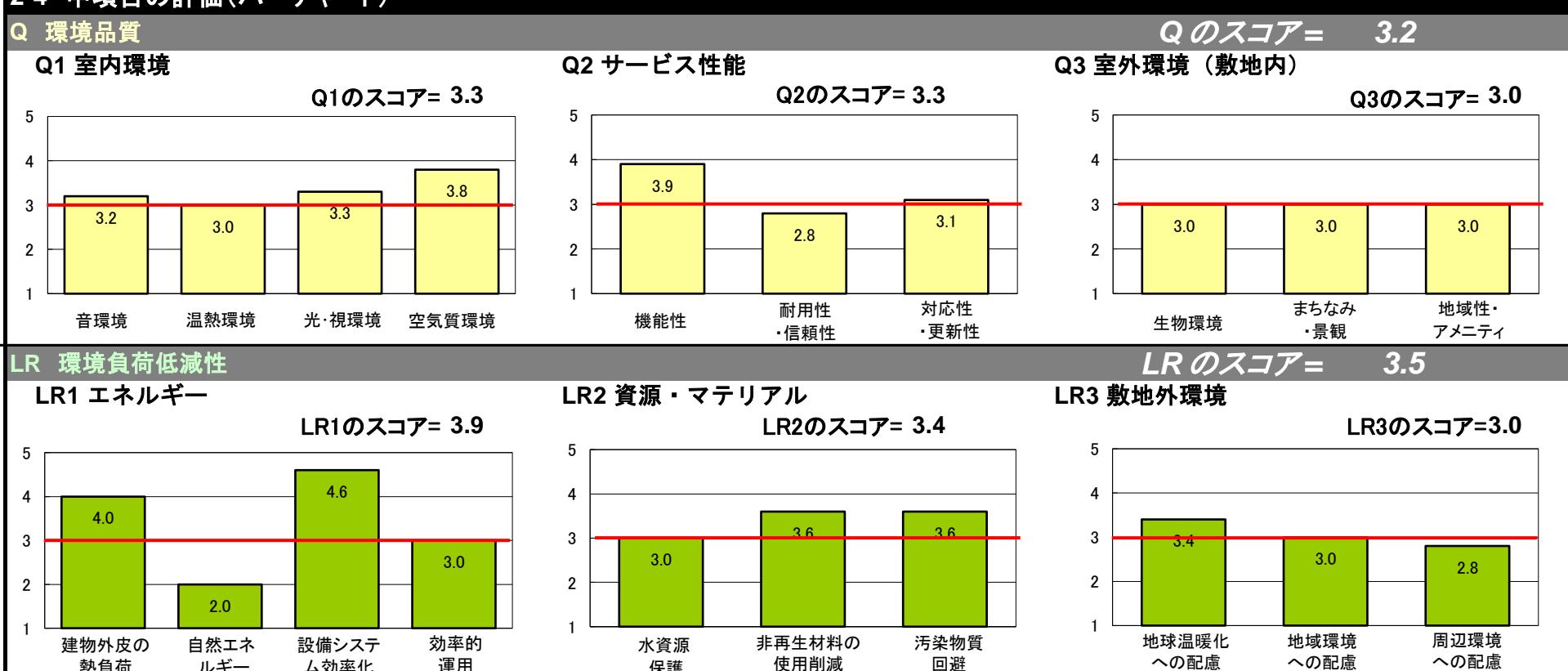
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)浪速区浪速東2丁目計画	
建設地	浪速区浪速東2丁目	
建築用途	共同住宅	
建築主		
設計者		
敷地面積	1,192.14	m ²
建築面積	724.71	m ²
延床面積	4,389.58	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上8階
完了年(予定)	2025年3月	

1-2 外観



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	自然光を十分取り込めるよう計画し、快適な室内環境の確保と建物の維持管理にも配慮した計画としている。		その他	特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)		
開口部は、採光が十分確保できる大きさとし、高遮音性能とすることで、快適な居住環境となるように配慮した。	耐用年数の長い配管材料を採用し維持管理の配慮に努めた。	敷地内には可能な限り緑化を設けたほか、敷地入口付近に樹木を計画することで、周囲に溶け込む建物となるように配慮した。	LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル
断熱性能を確保し、建物の省エネルギー化に配慮している。	省資源化に配慮し、リサイクル材を採用したほか、断熱材にはODPが低いものを使用した。	ライフサイクルCO ₂ を低く抑えることにより、長期にわたり環境負荷を軽減し地球温暖化の防止に付与できる建物となるように配慮した。	LR3 敷地外環境	

建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1) CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3 / 1 / / 地球温暖化への配慮	3.4
配慮事項	運用時の環境に配慮しつつ、発生するCO2を低く抑える計画とした。

環境性能	評価点
(2) みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 / 3.2 / 敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3 / 2 / 2.2 / 温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	敷地内は可能な限り緑化を計画した。

環境性能	評価点
(3) 建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1 / 1 / / 建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項	すべての住戸が断熱等性能等級4相当の性能である。

環境性能	評価点
(4) エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1 / 3 / / 設備システムの高効率化	4.6
配慮事項	建物全体の一次エネルギーの消費量を抑制。省エネ基準を満たしている。

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) 等級4 (相当)	非住宅部分[BPI][BPIm] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.87	住宅部分[BEI] 0.87	非住宅部分[BEI][BEIm] -